



発達障害のある子の日常生活自立セミナー

～親のやるべきことの優先順位～**オンライン『Zoom』にて実施に変更**

親の一番の心配は、親がなくなった後の生活にはどのくらいお金がかかるのか、障害のある子どもにお金をどう残して渡せばいいのか、だれが管理してくれるのかです。障害者の収入である年金、手当の手続きや、親の遺したお金が確実に本人のために使われるようにするにはどうすればいいのか、将来に備えた福祉サービスの手続きは？今回は、やるべきことの優先順位、障害があるわが子に“お金”の残し方や住み慣れた“地域”での暮らし方。そのために「今」から出来ることを行政書士、社会保険労務士であり、「親なきあと相談室」の渡部 伸先生から学びます。保護者の方はもちろん、関心のある支援者の方など、たくさんのご参加をお待ちしています。

尚、オンライン開催への変更に伴い、開催時間・参加人数等の変更がありましたことをご詫言申し上げます。

記

講師 渡部 伸先生

日時 令和3年11月28日(日) 受付開始 13:00 開演 13:30～15:30

参加方法：使用アプリは Zoom です。申し込みのあった方に、【招待URL】および資料 PDF ファイルをメールでお送りします。（資料の郵送は致しませんので必ず、PDF ファイルの受け取れるアドレスでお申し込み下さい。）

開催の日時に【招待URL】をクリックすれば参加できます。パソコンでも、スマホでも参加可能です。（スマホの場合は Zoom アプリのインストールが必要です。）

参加費：無料

定員 100名（先着順。定員になり次第締め切り。）

後援 兵庫県・神戸市

申し込み先 npopurecosmoueda@gmail.com

件名は 「11月28日学習会」 でお願ひします。

申し込まれた方には、返信します。5日たっても返信のない方は、再度お申込みください。

尚、警報等緊急時にご連絡がつくよう必ず連絡先（メール・携帯番号など）を明記下さい。

※必要事項を明記の上お申込みください。記入漏れのある場合は受付出来ませんのでご了承ください。

- ① 申込者氏名（参加者全員）
- ② 連絡先（代表者の電話番号・メールアドレス）
- ③ 所属 ピュアコスモ会員・一般（保護者・支援者・医療関係者・教育関係者）
- ④ 子どもの年齢
- ⑤ 先生に聞いてみたいこと（先生のお話の参考にします）

講師プロフィール

渡部 伸 (わたなべ しん)

1961年生、福島県会津若松市出身

「親なきあと」相談室主宰 <http://www.oyanakiato.com/>

東京都行政書士会世田谷支部所属

東京都社会保険労務士会所属

2級ファイナンシャルプランニング技能士

世田谷区区民成年後見人養成研修終了

世田谷区手をつなぐ親の会会長

著書

障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」

障害のある子が「親なきあと」にお金で困らない本

障害のある子の「親なきあと」～「親あるあいだ」の準備

(ともに主婦の友社刊)

障害のある子が将来にわたって受けられるサービスのすべて (自由国民社)

講演 DVD

障害のある子の家族が知っておきたい「親なきあと」～「親あるあいだ」の準備



NPO 法人ピュアコスモ

2003年(平成15年)5月兵庫県高機能広汎性発達障害児・者・親の会ピュアコスモとして発足。兵庫県自閉症協会高機能ブロックピュアコスモを経て2009年(平成21年)からNPO法人ピュアコスモとして活動。ユニークな個性をすてきだと思える感覚、一緒に楽しめる気持ち大切にしながらSVの先生方や専門家ボランティア、賛助会員の方々にご支援ご協力をいただき家族や本人がほっとできる場の提供や学習会・相談会等の活動を続けています。